

第2回 「グローバル教師塾」 ～これからの学びのヒントを探る～

# 情報交換会

「日々の授業づくりの中で  
改善したいと思っていること」

2022年8月27日



公益財団法人

海外子女教育振興財団

Japan Overseas Educational Services

# 本日の情報交換会の流れ

- 1 前回のアンケート回答結果の報告
- 2 グループに分かれて情報交換（15：45まで）
- 3 各グループで話し合ったことの報告
- 4 連絡事項

第2回グローバル教師塾 情報交換会に向けてのアンケート

# アンケートの回答結果

日々の授業づくりの中で改善したいと思っていること、これから取り組んでみたいことなど、あてはまる項目について回答欄に○を記入し、可能であれば具体的な内容をご記入ください。

- (1) 教材研究について
- (2) 指導技術について
- (3) 子どもの多様性への対応
- (4) 子どもの学習活動の工夫
- (5) 子どもの学習の見取りと評価
- (6) 現地ならではの教材の活かし方
- (7) 外部との連携協力
- (8) その他

## アンケート結果（1）教材研究について

- ・ 現地ならではの教材の見つけ方 <(6) 現地ならではの教材の活かし方 (7) 外部との連携 とも関連>  
生活環境、自然環境が日本と大きく異なる日本人学校での生活科、理科、社会の学習  
他の在外教育施設での教材活用法に関する情報交換
- ・ 現地ならではの教材研究には教員の現地理解が欠かせない
- ・ 教科横断的な教材のあり方
- ・ 探究学習のための具体的なテーマづくりのヒント
- ・ 日本語力に差のある子どもへの教材・支援方法
- ・ コロナ禍の中でも、ペアワークやグループワークを通して子どもたちが主体的に学べる教材
- ・ 基本的な教材研究の進め方
- ・ 研究のための資料へのアクセス
- ・ 教材研究をする時間の確保

## アンケート結果（2）指導技術について

- ・ 児童生徒・教員の入れ替わりの多い日本人学校での指導
- ・ 多様な子どもに対応した授業づくり（学力差・日本語力の差）（発達障害の子どもへの対応）
- ・ 答えの幅が広がるような発問の仕方／学齢別の子どもに響く言葉かけ
- ・ 少人数学級（複式学級）での取り組み
- ・ 限られた時間の中での探究学習の指導技術・指導計画
- ・ ICTを活かした指導技術、デジタル教科書を使った授業での指導方法
- ・ 文字を書くことへの指導法（タイピング・画面利用が多いため）

## アンケート結果（3）子どもの多様性への対応

- ・ 多様な背景をもつ子どもに対応した指導 < (2) 指導技術について とも関連 >  
(国籍、文化、宗教、使用言語、家庭環境、・・・の違い)
- ・ 子どもの能力差に対応した指導法（理解の早い生徒への対応も）
- ・ 言語能力を含め、レディネスの違い等への対応
- ・ 低学年児童への対応（鏡文字、計算の方法）
- ・ 学年レベルに合った単元内容、地域に合った単元内容、あるいはSDGsなどの世界共通の課題をテーマにした独自教材を、日本語のレベルにも対応させて作りたい。
- ・ 不登校児童への学力保障
- ・ 特別支援教育を要する児童生徒、グレーゾーンの児童生徒への対応
- ・ 人間関係づくりが未熟な場合、異質な者を理解して受け入れるための環境づくり
- ・ 普段の子どもの呼び方
- ・ 校則のあれこれ

## アンケート結果 (4) 子どもの学習活動の工夫

- ・ 探究学習の過程に沿った活動の留意点（問いの設定から課題解決、まとめ、発表）
- ・ 子どもが主体的に取り組むための活動の工夫
- ・ 小規模校で、多様な意見や視点で学習活動に取り組ませる工夫
- ・ 協同的な学び（ペアワークやグループでの活動）
- ・ ICTの有効活用の事例
- ・ 長期休暇で、これはよかったという宿題

## アンケート結果（5）子どもの学習の見取りと評価

- ・ ルーブリックの活用
- ・ 子どもによる振り返りの視点
- ・ 子どもの主体性をどのように評価するか  
「主体的に学習に取り組む態度」の評価方法
- ・ 評価基準作り
- ・ 通知表以外の評価のフィードバックの方法
- ・ 図工における評価方法、グループ活動における個の評価
- ・ 「A」 「B」 の境目

## アンケート結果 (6) 現地ならではの教材の活かし方

- ・ 現地の絵本を教材に活用
- ・ 地域教材の具体的な見つけ方
- ・ 社会科副読本の活かし方
- ・ 現地校との交流を探究学習に活かす
- ・ 在外教育施設の連携  
文化施設、店舗、看板、標識、自然、行事などそれぞれの国の様子等、所属校で活用している教材のデータベースを互いに活用する
- ・ 現地の動物園の教育プログラムの活用
- ・ 日本の文化に触れることが少ない子どもへ、日本の文化や習慣について触れる
- ・ 現地校での学習（SDGsからテーマを選択）を、補習授業校では日本語での表現活動に組み込む

## アンケート結果 (7) 外部との連携協力

- ・ 在外教育施設の連携づくり  
互いの情報をシェアできるプラットフォームづくり
- ・ 日本人学校の先生同士の情報交換が必要
- ・ 他校の子ども同士の交流
- ・ 現地の人々との交流や人材バンクの活用など他校の取り組みを知りたい
- ・ 支援が必要な児童生徒への指導助言（国内の国立大学と連携）
- ・ 日本伝統文化指導者の紹介を（小6国語の授業での「狂言」の所作）
- ・ 地元企業からの協力

## アンケート結果 (8) その他

- ・ 保護者対応  
クレームが多い保護者、あまり教育熱心ではない保護者
- ・ 探究的な学習においては、図書の実充は大切だが、在外教育施設で図書を充実させるのは難しい
- ・ 70分もある昼休みの有意義な過ごし方
- ・ 教員の勤務形態と生徒の安全確保の問題の解決方法
- ・ 家庭と補習授業校と現地校での子どもたちの学びや経験、人間関係などをどのようにつなげていけるか
- ・ 在外教育施設単体では閉じられた教育になってしまう
- ・ 同じ学習計画の他校と、まとめ・表現の段階だけでも合同授業ができれば、生徒の考えが広がるのでは
- ・ (質問) 日本の教室では、お手洗いは授業中行っても構わないように変化していますか。

# 情報交換会

## 1 分科会

- ① 自己紹介
- ② グループ内での司会進行役の決定
- ③ 話し合い      ~ **15:45まで**

## 2 全体会

各グループで話し合ったことの報告

# 話し合いのテーマについて

- 1 現地ならではの教材研究について
- 2 子どもの多様性とそれが及ぼす授業への影響について
- 3 “深い学び”につなげるための日々の授業での取り組み・工夫  
一方で そのことに関して自分が感じている課題について
- 4 その他

# 連絡事項

# 次回のグローバル教師塾

## 第3回グローバル教師塾

日時：9月17日（土）15:00-16:00(日本時間)

テーマ：

実際の授業づくり（1）

「算数の授業における探究的な学び」

# お役に立つ情報サイト

## [各種調査報告 | AG5 | 日本人学校・補習授業校応援サイト \(ag-5.jp\)](#)

- ・ 探究学習（実践ガイドブック）
  - [『日本人学校における「探究学習」のすすめ～実践ガイドブック～第1部 理論編』](#)
  - [『日本人学校における「探究学習」のすすめ～実践ガイドブック～第2部 実践編』](#)
- ・ 日本語指導（学習活動案集）
  - [『日本語補習クラスのための学習活動案集～台北日本人学校の実践から～』](#)
  - [『在籍学級での日本語支援の視点を取り入れた授業づくりの手引き～台中日本人学校の実践から～』](#)
  - [『日本語学級・在籍学級での教科横断的な日本語指導 ～マニラ日本人学校の対面・オンライン授業の実践から～』](#)
  - [『表現活動を通じた日本語支援・バイカルチュラルの資質育成 ～大連日本人学校の実践から～』](#)
  - [『多文化共生の学校づくり～青島日本人学校の実践～』](#)
- ・ 初任者研修（ハンドブック）
  - [『日本人学校等教員のための初任者研修ハンドブック』](#)
- ・ 補習授業校（学習活動計画集ほか）
  - [『楽しく日本語を伸ばす 補習授業校学習活動計画集 ～ダラス補習授業校の実践から～』](#)
  - [『みんなの日本語を伸ばす 授業づくりアイデア31』](#)
  - [『AG5補習校チーム活動成果報告』](#)
- ・ 副読本・教材
  - [『わたしたちのパラグアイ 第3版』](#)
  - [『移住すごろく』](#) [『移住かるた』](#)
- ・ 遠隔合同授業
  - [『遠隔合同授業の知恵の蔵』（パターンランゲージ）](#)
  - [遠隔合同授業のはじめ方（遠隔合同授業のレイアウト）](#)
  - [遠隔合同授業の評価（遠隔合同授業のループリック）](#)
  - [ICTを活用したさまざまな実践事例](#)

## 皆様へのお願い

第2回「『グローバル教師塾』でめざすもの～本研修のオリエンテーション」の録画はオンデマンド配信で、本日から9月11日（日本時間）までご視聴可能です。

※ 本日使用しました**画像（動画・写真）の保存・転用**は、個人情報・著作権の面から**禁止**します。よろしくお願いいたします。

# 「グローバル教師塾」の感想を お寄せください！

グローバル教師交流FacebookのURLは、こちらです。

<https://www.facebook.com/groups/globalteacher/>

お問い合わせ：

公益財団法人 海外子女教育振興財団  
事業部教育企画チーム グローバル教師塾担当  
[ag5@joes.or.jp](mailto:ag5@joes.or.jp)